



北海道

歴史的な「旧三井銀行支店」公開

小樽市 ニトリ（本社・札幌市北区。白井俊之社長）は、同社が買い取った同市の旧三井銀行小樽支店の建物を復元、8月1日から一般公開を開始。

同支店は1927（昭和2）年に建造された、当時最先端の鉄骨鉄筋コンクリート製で、石積み風の5つのアーチをあしらったルネサンス様式の正面外壁が特徴。内部には当時の家具をふんだんに使い、往時の雰囲気を再現。



復元された旧三井銀行小樽市店（ニトリ）

青森

県内3鉄道会社のジャム発売

青森県 7月29日、県内の「青い森鉄道」（本社・青森市。千葉耕悦社長）、「弘南鉄道」（本社・平川市。船越弘造代表取締役）、「津軽鉄道」（本社・五所川原市。澤田長二郎社長）の3鉄道会社をイメージしたジャム3種が発売。ジャム販売企業・JT&アソシエーツ（本社・青森市。小山優子代表理事）とのコラボで、パッケージは各社の「鉄道むすめ」をあしらひ、それぞれ1000個限定で価格は1800円（税込）。各社の駅構内などで販売。

岩手

鯨の博物館が6年余りに再開

山田町 7月15日、同町の「鯨と海の科学館」が再オープン。1992年に開館したが、東日本大震災の津波で被災、復旧工事が続けられ6年4カ月ぶりの再開となった。幸いにも、最大のウリである世界最大級のマッコウクジラの骨格標本（体長約17・6m）はほぼ無事だった。な

お、のべ約8000人のボランティアが復旧作業に参画。また約9億2000万円を投じ、魚介類の剥製やモニターなどを新調。

秋田

秋田大ががん研究最高峰と提携

秋田市 7月31日、秋田大学（本部・同市。山本文雄学長）大学院医学系研究科は、米テキサス大学MDアンダーソンがんセンター（本部・テキサス州ヒューストン）と、がん予防・治療に関する共同研究のためのMOU（了解覚書）を締結。

同センターは世界最大級のがん研究施設を誇り、「アメリカニュース&ワールドレポート」が行なう「ベストホスピタル」のがん治療部門ランキングでも、全米1、2位の常連。抗がん剤に関する基礎研究やウコンなどに含まれる成分の免疫療法への効果を探る臨床研究、研究者の人的交流などで連携する。

山形

ZEエナジーが間伐材発電所稼動

最上町 ZEエナジー（本社・港



もがみまち里山発電（ZEエナジー）

区。松下康平社長）は7月18日、同町に建設していた、間伐材を燃料としたバイオマス発電所「もがみまち里山発電所」（1000kW）を稼働させた。同発電所は間伐材チップを炭化、生成されたガスを燃料として発電、排熱も利用するという、全国でも珍しい方式を採用。実際の事業主体は同社の関連会社・ZEデザインで、電力は全量東北発電に売却される。

今後20年間、固定価格買取制度（FIT）に基づき40円/kWhで売電される。

宮城

トーマスが森林再生のスポンサー

信濃町 7月21日、監査・コンサルティンク企業のデロイト トーマツ コンサルティンク（本社・千代田区。近藤聡社長）は同町に本拠を構える一般財団法人・C・W・ニコル・アフアンの森財団と、オフインヤル スポンサーに関する覚書を調印。森林再生や人材育成の豊富なノウハウを有する同財団と、地域創生事業を展開する同社の利害が一致、地域活性化でスクラムを組む。今後同社は毎年100万円を財団する。

福島

水素システムの大規模実証試験

浪江町 東芝（本社・港区。綱川智社長）、東北電力（本社・仙台市青葉区。原田宏哉社長）、岩谷本社・大阪市中央区。谷本光博社長）の3社は8月1日、同町を舞台に展開される大規模水素エネルギーシステムの開発を正式スタート、2020年の実証試験開始を目指す。

NEDO（新エネルギー・産業技

術総合開発機構）が推進する水素社会実現のための壮大な技術開発計画の一環で、既存電力の他、再生可能エネルギーで発電された電力を使って、アルカリ水電解で水素ガスを生成、貯蔵・輸送を介し、燃料電池発電や水素自動車の燃料、さらには産業用の燃料・原料として供給するという、一連のサプライ・チェーンを実証する模様。生成される水素のエネルギー量は約1万kW。

栃木

SL「大樹」のチョロQ発売

栃木県 東武鉄道（本社・墨田区。根津嘉澄社長）が運営する東武博物館



SL「大樹」のチョロQ（東武博物館）

館（同）は8月1日、同社・鬼怒川線で今夏蒸気機関車（SL）「大樹（たいじゅ）」が運行されたのを記念し、同車のオリジナルチョロQを発売。

長さ10cm強、重さ約28gのプラスチック製で、価格は1100円（税込）。1万個限定で、同博物館や鬼怒川線各駅の他、東武線主要駅やSL「大樹」などで販売。

茨城

天気予報の機材を集めた歴史館

つくば市 8月2日、同市の気象庁気象測定器検定試験センター内に、近代日本の気象観測に貢献した機器を一堂に集めた「気象測定器歴史館」が開館。明治・昭和に活躍した機材・道具約100店を展示、明治期の「ロビンソン風速計」や、バケツ型の「貯水型雨量計」、水銀柱の重さで気圧を測る「スプリング式自記晴雨計」など「お宝」がズラリ。平日10～16時間開館で事前予約が必要（無料）。

群馬

群馬銀がイメージソング制作

前橋市 7月28日、群馬銀行（本

社・前橋市。齋藤一雄頭取）が、イメージソング「この街で」を制作し、たと発表。

地元可愛される金融機関をPRするのが狙いで、作詞・作曲は高崎市出身の作曲家・吉田あさお氏が、また仮称は現役女子行員が担当。歌詞には行名は一切登場せず、赤城山や利根川、尾瀬ヶ原など地元の自然を織り交ぜているのが特徴。今後、CMや店頭、各種イベントなどで活用される。

千葉

純白金部風呂がお目見え

木更津 ホテル・スパ経営のホテル三日月グループ（本社・勝浦市。小高芳男会長）は、同社が運営する「龍宮城スパホテル三日月富士見亭」（木更津市）に、時価3億8000万円、世界初の純白金製浴槽を設置、7月30日から一般客の利用を開始した。

同ホテルの新館・富士見亭1周年の記念事業の一環で、縦70cm、横120cm、高さは65cm。製作は田中貴金属ジュエリー（東京都中央区）が担当。

埼玉

焼き鳥店がネットで資金調達

川越市 埼玉県や東京都で20店舗弱をチェーン展開する焼き鳥販売・居酒屋のひびき（本社・同市。日正好春社長）は、埼玉県庁近くにオーブン予定の新店舗に必要な開店資金の一部をクラウド・ファンディングで調達。PR効果も狙ったもので、ネットによる小口投資ファンドの運営で有名なミュージックセキユリテイズ（本社・千代田区。小松 真実代表取締役）のサイトで募集、1口2万1600円で参加人数は148人、募集総額は420万円、締め切りは今年一杯。1口につきファンド期間中1回5000円相当のオリジナル商品を進呈。

東京

実践女子大が五輪を盛り上げる

渋谷区 実践女子大学（本部・日野市。城島栄一郎学長）は、8月22日渋谷キャンパスで6高校と連携、東京五輪を盛り上げるファーストラウンドを展開。2020年の五輪開催に向け

たバリアフリー・マップ作成を通じて、身近の「バリア」や情報の見方に關する「気づき」の体得を通じてダイバーシティを考えることが目的。京都市立日吉が丘高校、三浦学園高校、横浜女学院高校、立花学園高校、栃木県立真岡高校、実践女子学園高校の6高校が連携、渋谷キャンパス・JR渋谷駅間のバリアフリーマップを事前に作成、これを基に当日はワークショップを開催。障害者の視点から課題や告知方法を議論する。

神奈川

金谷ホテルが仙石原に高級施設

箱根町 金谷ホテル観光（本社・日光市。金谷譲児社長）は、11月3日、同町の仙石原に高級リゾートホテル「KANAYA RESORT HAKONE」（金谷リゾート箱根）を開業する。同社が推進する新ブランド戦略の第1段で、旧保養所を改装、敷地は2万1290㎡、地上2回、地下1階の建物に全14室を設け、全室露天風呂つき。料金は1人1泊3万5000（11万円（税別、2食つき）で、客室は標準スタンダードが39㎡、スイートルームは約11

新潟

新潟経営大が近ツと提携

新潟市 新潟経営大学（本部・加茂市。渡辺保学長）は、近畿日本ツーリスト（本社・千代田区。田ヶ原聡社長）新潟支店との間で包括提携協定を締結、8月1日調印式が行われた。今後同大は同社から人材育成や観光商品開発などに関する協力を受ける。

山梨

県内経済界総出で第1回マンガ塾

甲府市 8月1〜4日、甲府商工会議所で小中学生向けに初の「まんが塾!!」が開講。県内の経済団体に

よる「山梨マンガ・アニメプロジェクト推進協議会」の主催で、漫画家で「やまなし大使」のイセダマミコ氏やPAPA氏、イラストレーターのおエムシくん氏のプロ・アーティスを講師に迎え、4コマ漫画を指南。地域おこしの一環でもある。

静岡

釣り船流用した「海上タクシー」

沼津市 同市は釣り船（遊漁船）を流用した「海上タクシー」を駿河湾で試験運航。8月の土日祝日の9日間限定で、航路は沼津港―内浦漁港、沼津港―西浦平沢地区（ららサンプीチ）の2路線で、前者は約40分、後者は約30分。定員は8〜12人で、料金は片道1隻1万円。12人で乗れば1人1000円を切る計算だ。人気アニメ『ラブライブ！サンシャイン!!』は内浦地区が舞台であるだけに、近年「聖地」としてアニメファンが多数訪れている。

長野

「北斗の拳」が給付型奨学金

佐久市 人気漫画『北斗の拳』の

漫画原作者・武論尊氏は、出身地の同市に、大学進学に挑む若者を支援するため給付型奨学金「SAKUコスモス育英基金」（仮称）として4億円を寄付、7月20日、寄付目録授与式が行なわれた。経済的理由で進学が困難な同市在住の若者が対象で、1人当たり年間100万円を4年間給付、毎年10名を予定し、来年度から10年間継続。

また並行して、漫画家を志望する若者を対象にした「武論尊100時間漫画塾」の開講も決定、運営費は総て武論尊氏の負担で、受講料は無料、定員は30人。

岐阜

着物OKのレンタル電動三輪車

岐阜市 8月6日、長良川流域の地域再生を推進するNPO法人ORGAN（オルガン。本部・同市。蒲勇介理事長）は、着物姿で気軽に乗りながら市内を周遊してもらおうと、電動三輪車「ウォーキングバイシクル」のレンタルをスタート。起立した状態で乗りペダルを上下に踏むことで走る「乗り物」で、料金は3時間1500円（保険料含む）。

愛知

犬山地層の観光資源化を目指す

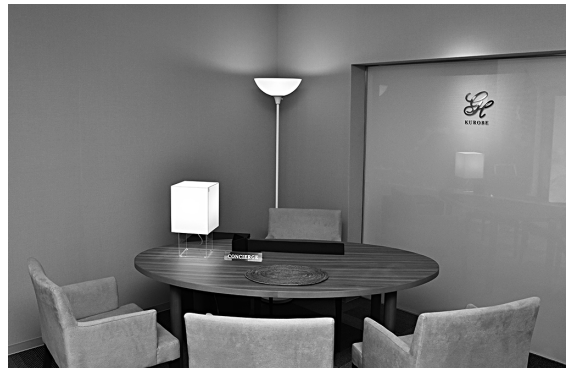
犬山市 7月10日、同市役所で世界的にも珍しい地元の地層を観光資源化しようとする勉強会が行なわれた。

名古屋経済大学（本部・同市。佐分晴大学長）が主催する地域連携組織「犬山学研究センター」の主導で、市、NPO法人などからも約20人が参加、地域おこしの可能性について議論した。

富山

ホテル並みの外国人社員用施設

黒部市 YKK（本社・千代田区。吉田忠裕CEO）は8月1日、同市に外国籍社員向けの長期滞在型施設「サービスアパートメント」を開設。全10室で、英語対応の受付や、ハラール（イスラム教徒向けの食事）やベジタリアン用料理を提供する食堂も近くにオープン。主として研修などで滞在する技術者用。同市が展開するエコ型賃貸集合住宅「パッシブタウン」の第3期街区に建設、具体的



「サービスアパートメント」のレセプション・ホール（YKK）

な運営は同社の関連会社で、ミャンマーでアパート事業を行なうゴールデン・ヒル・タワー（本社・ヤンゴン）が受け持つ。

石川

白山開山1300年の記念乗車券

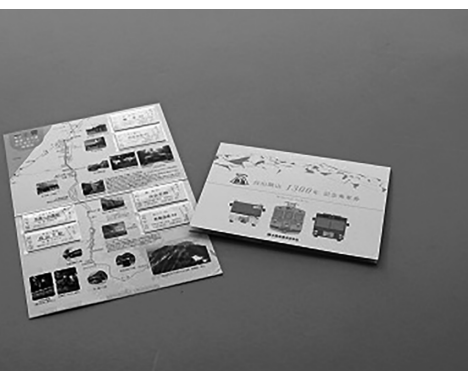
金沢市 8月1日、北陸鉄道（本社・同市。加藤敏彦社長）は白山開山1300年記念の乗車券を発売。500部限定で、価格は970円。同社石川線の野町〜鶴来間や、白山登山バスの市ノ瀬〜別当出合間の硬

券乗車券の他、記念券として復刻した鉄道金名線、バス岩間線の硬券乗車券・硬券入場券もセット。また台紙には白山の同社の歴史を路線図や今昔の写真と共に紹介。

福井

福井駅前のキャッチコピー決定

福井市 8月1日、JR福井駅前の商店街エキマエモール（竹本祐司代表理事）は、キャッチコピーとして「駅前でキメよう！」に決定。「キャッチコピーをつくろう実行委員会」の主催で、県内外から203点の公募の中から選定したもの。駅周辺の商業地域の活性化につなげる目論見だ。



白山開山1300年記念乗車券（北陸鉄道）

三重

産官学で「忍者の里」をPR

伊賀市 8月5日、同市と県、三

重大学、日本航空（本社・品川区・

植木義晴社長）は、日本遺産に認定

された「忍びの里 伊賀・甲賀」を

世界にPRするプロジェクトを始動

第一弾として今年11月に、「第1回

忍者トレイルランニングレース」を

開催、実際に忍者が修行に使ったと

される山野を駆け抜ける。また今後

は伊賀焼で名高い丸柱地域での農家

民泊や作陶体験を核とした旅行商品

古民家を使った滞在施設の検討も行

なう。

奈良

島津製作所敷地から巨大遺跡

京都市 島津製作所（上田輝久社

長）の本社と併設する同市中京区の

三条工場の敷地内で、東西約21m、

南北約9mの平安京跡の遺跡を発見

したと、8月3日市埋蔵文化財研究

所が発表。平安時代前期（9世紀前

半）と推定され、同種のものとして

は過去最大級。大納言クラスの貴族

の大邸宅らしく、当時「右京三条三坊五町」と呼ばれた約120m四方の区画の一部。建物跡4棟分も確認、緑釉（りよくゆう）陶器の皿や碗など、当時的高級品も多数出土。

滋賀

琵琶湖一周企画でバス会社連携

滋賀県 8月1日、周囲約240

kmの琵琶湖を、路線バスを15回前後

（約2日間）乗り継ぎ一周する企画

「路線バスでビワイチ」がスタート

企画したのは、西武鉄道系の近江鉄

道バス（本社・彦根市）と湖国バス

（同）、京阪電鉄系の江若交通（本社・

大津市）の3社。既存路線では不可

能なため企画用に臨時バスも運行、

大津駅を振り出しに時計回りで巡る。

料金は1日2000円（子供は半額）

で8月末まで。

京都

海自直伝の「舞鶴カレー」商品化

舞鶴市 同市の海自舞鶴基地で隊

員用食事のメニューとして出されて

いるカレーを商品化、市内の飲食店

で販売する「まいづる海自カレー」

プロジェクトがいよいよ大詰め。7月29日同基地で開催の「サマーフェスタ」で試験提供され、8月11日から市内12店で販売が始まった。同市舞鶴商工会議所の企画で、「海軍カレー」を地域活性の武器にするのが狙い。実際に同基地が直伝のレシピを伝授、調理担当隊員が実際に各店に赴き指導し、さらに艦長や司令らが見、認定証を授与すると言う徹底ぶり。

大阪

セガがVRゲームセンター開設

大阪市 セガエンタテインメント

（本社・品川区・上野聖社長）は8

月4日、VR（仮想現実）ゲーム施設「SEGA VR AREA ABE

NO」を同市阿倍野区の商業施設「あ

べのキューズモール」に開設すると

発表。敷地は約225㎡で、最大6

人がゴーグルとヘッドホンを装着

手にした銃を使いながら協力して、

ゾンビを迎撃するシューティング・

ゲーム。豪州・ゼロレーティングが

開発したゲームを導入。東京に次い

で2件目で、プレー時間は約30分

で、料金は2000円。

和歌山

「パンダ特急」がお目見え

白浜町 8月5日、同町のアドベ

ンチャーワールド（運営会社・アワ

ーズ。本社・松原市。山本雅史社長）

とJR西日本（本社・大阪市北区。

来島達夫社長）が連携、パンダのラ

ッピングを施した列車「パンダくろ

しお」が運行。JR西日本発足30周

年、アドベンチャーワールドが来年

開園40周年を記念した共同企画で、



「パンダくろしお」(JR西)



「ティラノサウルス」のロボット(淡路ワールドパークONOKORO)

くろしお1編成(6両)の先頭車両にパンダの顔をあしらう。

当日の第1便は天王寺発白浜行き
の臨時列車として運行、その後は通常の特急「くろしお」号(京都・新宮)として11月まで運行予定。

兵庫

淡路島に恐竜が出現!?

淡路市 7月16日、同市にあるテーマパーク「淡路ワールドパークONOKORO」に、ティラノサウルスとディメトロドン(共に全長約5m)2体のロボットが出現。1体は人間が中に入り操り、もう1体はリモコン操作で、今月末まで毎日3

回(午前11時半、午後1時半、同3時)登場する。

岡山

深夜電気料金の割引を廃止

岡山市 7月20日、中国電力(本社・広島市中区。清水希茂社長)は、1984年以来継続して来た深夜夜帯(午前1~6時)の料金割引制度を廃止すると発表。当時時間帯の需要は極めて少なかったための措置だが、電気給湯機や暖房機器などの普及で、近年は深夜の需要がアップしコストが増大。逆に昼間は節電・省エネの進展や太陽光発電の増加などにより需要が減少しているため料金を値下げする。対象契約数は約91万件で、個人加入数全体の約25%。

広島

バイオマス混焼発電所が新設

海田町 7月28日、中国電力(本社・広島市中区。清水希茂社長)と広島ガス(同市南区。松藤研介社長)は、バイオマス混焼発電所の建設で連携すると発表。両社折半の合弁会社を設立、2018年12月に同町の

臨海地区にある広ガスの海田基地内で発電所の建設に着工、2021年3月稼動を予定。石炭と県内産の未利用木材のチップなどの混合した燃料を使用し発電量は約10万kW。同種では国内最大規模となる。

鳥取

1000年前の道路遺構を発掘

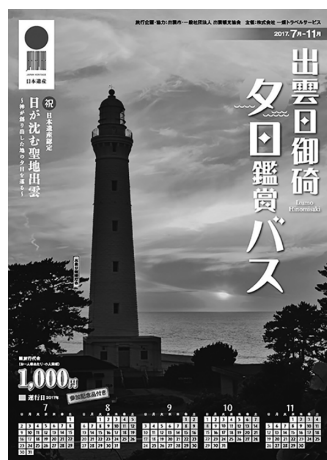
倉吉市 7月20日、市教委は同市津原にある「下焼ス遺跡」で、奈良~平安期のもので推定される道路の遺構を発掘したと発表。市内では同種のものがない例発掘されているが、今回は延長は64mと過去最長で、付近の船着場から伯耆国庁へのアクセス路と推定、周囲からは9世紀後半~10世紀前半の土師器なども出土。

島根

絶景巡る夕日バスが運行

出雲市 同市は7月16日から「出雲日御碕夕日鑑賞バス」の運行を開始。今年4月日本遺産に認定された日御碕神社や、「稲佐の浜」など海岸線沿いに巡るツアーで、夕日の時間帯に運行、観光ガイドも同乗、神

出雲日御碕 夕日鑑賞バス



「夕日鑑賞バス」のポスター(出雲市)

山口

下関北九州道路の早期実現訴え

下関市 8月3日、地元企業や自治体などで構成する建設促進協議会は、同市と関門海峡の対岸・北九州市とを結ぶ「下関北九州道路」の早期実現を求める「下関北九州道路整備促進大会」を開催、両県の財界関係者など約350人が参加した。今年2月、国交省が同計画の調査に国費投入の方針を示したことから、早期実現を目指すことで一致。同計画は、下関市彦島~北九州市小倉北区間約6kmの高規格道路で橋梁部は約2km。「第2関門橋」とも呼ばれる。

香川

高松空港が民営化へ大きく飛翔

高松市 国交省は7月26日、同市の高松空港のコンセッション（所有権を維持し運営権を企業などに売却）に関し、三菱地所（本社・千代田区。吉田淳一社長）や大成建設（本社・新宿区。村田登之社長）などからなるグループを優先交渉権者に選定と発表。旅客ターミナルを増改築し活性化する案が評価された模様で実現すれば、国が管理する地方空港としては仙台空港に続き2例目。

愛媛

道後温泉が改修工事へ

松山市 同市は老朽化が激しい道後温泉本館の改修工事を計画しているが、7月24日その試算に関し工期約7年間、事業費は約26億円と発表。一方、民間の調査機関「いよぎん地域経済研究センター」は、本館の完全閉鎖した際の経済損失を約475億円、部分営業すれば約348億円に圧縮可能との調査結果を公表、このため市側では部分営業を決定、来

年秋以降に工事着工を予定。なお本館の「神の湯本館」は1894（明治27）年の建設で、すでに築120年を超える。

徳島

「辻の町並み」が有形文化財に

小松島市・三好市 国の文化審議会は7月21日、小松島市の町家「大正館店舗兼主屋」と、三好市の「島尾家住宅店舗兼主屋」など同市の18件を、登録有形文化財に指定するよう文科相に答申。前者は1918（大正7）年建造の旧商家で、木造2階建て。現在はカフェやまちの駅として活用。港町の歴史的景観を象徴する出格子や2階手摺が特徴。また後者の18件は、江戸末期〜大正期に繁栄した同街「辻の町」の往時を色濃く残し、屋根の「うだつ」が保存されるなどが高く評価。

高知

高知銀が介護ベンチャーに投資

高知市 8月3日、高知銀行（本店・同市。森下勝彦頭取）は、スタートアップ企業支援を目的に201

6年4月、地域経済活性化支援機構（REVIC。本部・千代田区）などと共に「こうぎん地域協働ファン」ド」を設立したが、8月3日、鮮魚加工の海商（本社・大阪府中央区。高橋 宏和社長）に4000万円の投資を決定。海商はデパートやカタログ販売向けの水産加工品の企画を得意とするが、近年食べやすい介護食「海商のやわらかシリーズ」の販売にも注力、2016年には同事業が大阪市主催の「大阪トップランナー育成事業」の認定を受けている。同社は以前から高知県産キンメダイの加工品販売も行ない、同県産食材を使った商品の拡充を計画することから今回の投資案件が実現。同銀は今後海商に県内の農林水産業者や製造委託先企業などとの仲介を行なうなどでも協力する。

福岡

新名物「オニメン」の提供開始

豊前市 同市の町おこしグループ「豊前ご当地グルメ推進委員会」（本部・同市。大森和教委員長）は、地元特産の「豊前とうがらし」を使った16種類の新ご当地グルメ「豊前オ

ニメン」を開発し、7月18日に市内17店舗で販売開始。豊前とうがらしを使用し、しかも麺料理であることなど五カ条の「鬼のお達し」を満たすことが認定の条件。価格は500〜1000円程度で、市側もパンフレット製作などで後押し。新名物としてB級グルメグランプリへの出場も視野に入れる。

佐賀

唐津城がリニューアルオープン

唐津市 7月22日、これまで市により内部の展示改修工事が進められていた唐津城天守閣がリニューアルオープン。工費は約4億1000万円、天守閣は鉄筋コンクリート造り5階建て。地階に「ウエルカムフロア」と題し、石垣トンネルを設置したのを皮切りに、1階はデジタルサイネージを駆使した観光案内・休憩フロア、2階は歴史フロアで、海の武士団・松浦党や唐津藩歴代藩主の歴史を分かりやすく展示。3階は唐津焼、4階は交流・休憩、5階は展望の各フロア（2階から上は有料）。各所にバリアフリー化が施され、スマホを使った展示品の解説サービス



ラグジュアリーホテルに変貌する「マリア園」(森トラスト)

も導入。今年度来場者10万人を目指す。

長崎

森トラがマリア園をホテルに

長崎市 森トラスト(本社・港区。伊達美和子社長)は7月31日、同市の「マリア園」の取得に関する売買契約を締結。今後、歴史的価値の高い建造物の保存・活用を重視したラグジュアリーホテルに衣替える計画。同園の建物は1898年に建設され、近隣の「旧グラバー邸」「大浦天主堂」などと共に国選定重要伝

統的建造物群保存地域の伝統的建造物に特定されている。敷地は約4800㎡で建物は地上3階、地下1階。2022年の開業予定。同社にとっては九州初のインターナショナル・ラグジュアリーホテルの開業となる。

大分

イルカ研究サミットが開催

津久見市 7月4日、同市の市民会館で全国の水族館関係者など約200人が一堂に会し、イルカやクジラをキーワードに地域活性化を考える「イルカ研究サミット」が開催。同市は「イルカ」を地域地振、観光資源の一大アイテムと位置づけ、昨年度からは大学と連携、体験型観光施設「つくみイルカ島」を拠点に、イルカの長期飼育や繁殖の研究をスタート、一大研究拠点を目指している。

熊本

JT支店跡地購入へ覚書締結

熊本市 7月24日、同市は日本たばこ産業(JT)。本社・港区。小泉

光臣社長)と同社熊本支店跡地(約5645㎡)の購入に関する覚書を締結。跡地は熊本城の旧城域内で城と熊本市中心部を結ぶ位置にある絶好のスポットにあるため、景観維持を全面に推し2020年4月までに市が土地を取得、その間JTに土地を無償提供する内容。購入額は路線価相当の15億円以上の模様。

宮崎

銀行初の農業法人が発足

宮崎市 宮崎銀行(本店・宮崎市。平野亘也頭取)は8月2日、子会社の宮銀ベンチャーキャピタルと共同で、農業法人「夢逢あいファーム」(本社・同市。梅崎裕一社長)を設立したと発表。銀行グループが単独で農業法人を設立するのは国内初。地域振興の一環で、温暖な気候を生かしますアボカド栽培に挑む。年間売上600万円が目標で、同銀行から行員1人を農場長として出向。

鹿児島

鹿児島大が命名権を販売

鹿児島市 7月31日、鹿児島大学

(本部・同市。前田芳實学長)は、同大の中央図書館や体育館、植物園、学習交流プラザなどに対し、企業や個人の名称を冠するネーミングライツ権を販売すると発表。35施設が対象で、企業ロゴや理念をPRするパネルの設置も可能。新規施設建設の財源に充てる模様で、契約期間は原則3年以上、年約1億円の財源確保を目論む。

沖縄

「沖縄鉄道」実現に一步前進

那覇市 同市「名護(本島北部。沖縄自動車道で約70km)を1時間で結ぶ鉄道の敷設を検討する技術検討委員会」の会合が、7月31日県庁で開催。先に出された7ルート案について県側が需要予測や採算性などの試算を発表。その結果、「上下分離方式」による「中部東・北部西」C案、C派生案」の2案が有力とされ、また、那覇・浦添・宜野湾・沖縄の人口稠密地域を縦断する国道330号線経由のルートなら、開業後1年で黒字転換、との見通しも示された。なお、工事期間は12〜15年で総工費は5200〜6100億円を予定。